

コロニアルクアッド

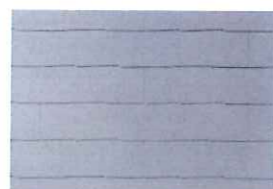
どんな街並みにも美しく映える、ロングカットデザイン。



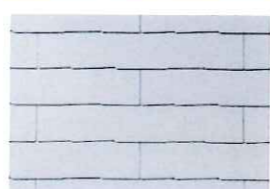
CC262*
ネオ・ブラック



CC275P*
パール・グレイ



CC235P*
アイス・シルバー



CC225P*
シルバー・ホホワイト



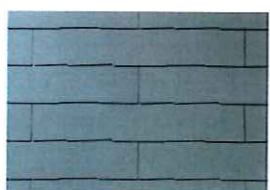
CC221P*
ココナッツ・ブラウン



CC241*
ウォルナット・ブラウン



CC247*
アイリッシュ・グリーン



CC277*
ウェザー・グリーン



CC223AW
メロウ・オレンジ



CC293AW
ボルドー・レッド

・コロニアルクアッドの本体品番末尾は地区によって変わりますのでご注意ください。
 ※=W W地区 ※=G G地区 ※=AW AW地区
 ・メロウ・オレンジ、ボルドー・レッドはAW品番のみの設定で全地区対応致します。
 ・ココナッツ・ブラウンは2015年6月より品番変更いたします。
 (新旧品番の混ぜ置きは出来ません)
 ※詳細は屋根材総合カタログでご確認下さい。

印刷物と実物では色柄が異なります。現物の商品サンプルなどでお確かめください。

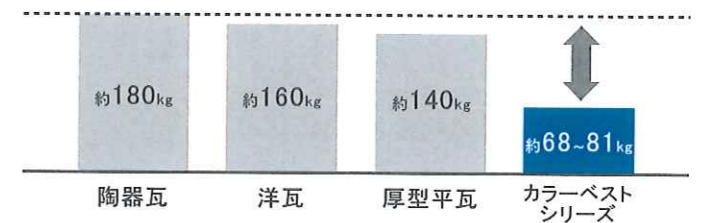
耐震性

地震の揺れを小さくする。

KMEW屋根材は、陶器平板瓦の約1/2という軽さ

地震大国と呼ばれる日本の暮らしにおいて、住まいの耐震化は非常に重要な課題。一般的に建物の揺れを軽減するには、建物の重量を軽く、重心を低くすることが有効とされています。KMEW屋根材は、重量が陶器平板瓦の約1/2の「軽い屋根」。万一の地震にも暮らしの安心を守ります。

屋根材別[重さ]比較(kg/坪)-屋根材本体の重量



地震に有効な「軽い屋根」のメカニズム

建物の重量を軽く



地震のとき、重い建物ほど地震の力を大きく受けます。屋根を軽くすれば、地震の際に建物にかかる力をより小さくすることができます。

建物の重心を低く



地震のとき、重心が高い建物ほど揺れは大きくなります。屋根を軽くすれば、建物の重心が低くなり、揺れ幅をより小さくすることができます。

KMEWがご提案する「軽い屋根」



軽い屋根による減震効果。そのメカニズムや施工例などを紹介したホームページを開設しています。

<http://www.kmew.co.jp/shouhin/roof/karuiyane/>

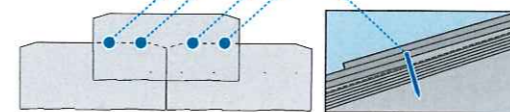
耐風性能

台風に強い。

全数釘止め工法で、強風でのズレや飛散を防ぎます

その形状や釘穴位置など、KMEW屋根材は耐風性を充分に考慮した設計。風の抵抗を効率よく逃がす設計に加え、一枚一枚の屋根材を独自の釘止め方式で固定する施工方法で、強風による屋根材の飛散やズレを最小限に抑えます。

一枚一枚が4本の釘でしっかり固定されているため、強風による飛散が防止できます。



防水性

大雨からもしっかりガード。

優れた防水設計で、大雨の際も漏水を抑えます。

KMEWの屋根材は屋根材プラス下葺材の2段階の防水設計を採用。カラーベストは屋根材の大きな重なり部分で雨水の浸入を防ぎ、残りの雨水の回り込みも下地の防水シートによって防止します。

一重部分がほとんどない大きな重なりのため、優れた防水性を確保しています。

